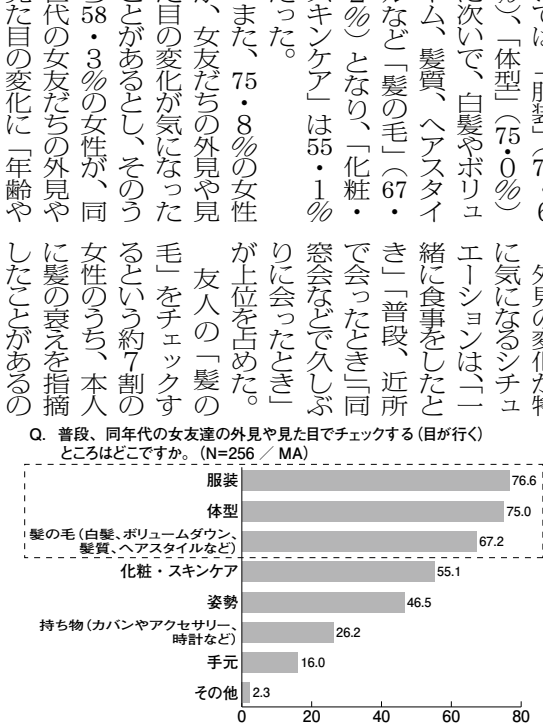


シニア女性の外見チェック意識を調査

小林製薬

友だちの外見に関するチェック意識について調査を実施した。その結果、全体の82.6%を占める女性が「友だちの外見をチェックしている」と答え、その理由について、60.9%が「自分の参考にするため」と答えた。

チェックする箇所について、外見の変化が特に気になるシチュエーションは、「一髪、髪質、ヘアスタイルなど」「髪質、ヘアスタイルなど」「髪質、ヘアスタイルなど」



だが、87.4%の女性は「リング」(54.4%)がその後、自分の髪の毛をコンディショナーにこだわっている女性は43.7%、育毛剤・養毛剤を使用している女性は30.1%を占めた。対策をしない女性には18.4%のみせる「毛染め・カラー」

4人に1人が洗口液を使用

使用率は各年代で女性が高め、40代女性では3割、70代女性では4割超。プラネットは、このほど、洗口液(マウスウォッシュ・デンタルリンス)に関する意識調査を実施し、結果を公表した。

インターネットが運営するネットリサーチ「DIMSDRIVE」によると、33.8%、洗口液が27.8%だった。

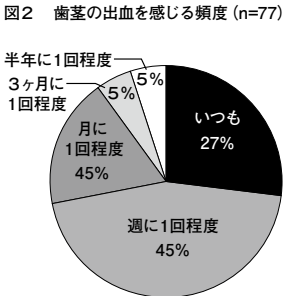
若手有職女性のオーラルヘルスケア調査を実施

ライオン

ケア調査を実施

ライオンは、今年5月に20代の有職女性753名を対象とするオーラルヘルスケアに関する調査を実施した。

その結果、20代ですでに出血や腫れといった自覚症状のある女性は約4割と多く、残業が多い人ほど歯茎不調を感じている割合が高いことがわかった。



また、歯茎に不調のある人は、仕事に前向きに取り組む、健康への意識も高かったが、残業などの影響を受けていることと、歯と歯茎に関する情報に十分には接触できていないことから、歯茎の不調がない人と比較すると、残業45時間以上で歯茎の不調がある人は歯茎の不調がない人の2.4倍、30〜45時間では1.3倍となることもわかった。

私のH & B日記

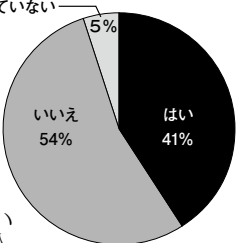
大きな荷物が見え、ふさぐので階段をふみはすして足裏を強打し、肩は無理な体勢が続いて脱臼しかけた。窓や擦り傷は20力以上におよんだ。手伝いを申し出てくれた人もいたが、自分のペース

住

処

詰まりである。やはり部屋の主は中央に陣取るべきだ。毎日使ものから手をのばせば取れるように配置しているのが毎日使う化粧品とドライヤーの置き場だ。倒れにく手に届きやすい場所を

図1 この1年間に歯茎の不調(出血・腫れ・痛み)を感じたことはありますか? (n=753)



中でも女性は、量よりも、味や刺激の弱さ、アルコールの有無で判断する傾向がみられた。商品別購入個数を見ると、花王の「クリアクリン」薬用デンタルリンスノールールソフトミント600mLが1位だった。トップ10のうち、ノールールの商品が4品ランクインしている。